

プロジェクト情報

- 国名：パキスタン
- 事業名：ノンフォーマル教育推進プロジェクト／オルタナティブ教育推進プロジェクト
- 協力期間：2011年7月～2015年3月／2015年9月～2019年10月
- 相手国機関：連邦教育・研修省、パンジャブ識字局、シンド教育局、パロチスタン社会福祉局

1. プロジェクトの概要・背景

(1) 背景

パキスタンでは学齢児童の約 30%が小学校に通っていません。その60%を女子が占めており、その数は330万人にのぼります。この中には学校に一度も通ったことがない子どもや、中途退学した子どもが含まれます。さらに、15歳以上の成人識字率も56%と南アジアでも最低レベルで、このうち女性の識字率は42%に留まるなど、教育におけるジェンダー格差の解消は喫緊の課題となっています。(UNESCO, 2016)

(2) セカンドチャンスとしてのノンフォーマル教育

通常の学校教育の枠外で行われる教育活動であるノンフォーマル教育は、学校の設置場所の自由度が高く、住まいの近隣に教室を設置できます。また完全無償であるため家庭への経済的負担は最低限で済みます。パキスタンでは主に地理的、経済的理由から教育機会を奪われることが多く、このような子どもや成人が学習のセカンドチャンスを得る有効な手段としてノンフォーマル教育が採用されています。教育機会を奪われた多くの女性たちもノンフォーマル教育によって学習の機会を得ています。

(3) プロジェクトの概要

JICAは2004年よりパキスタン最大の人口を擁するパンジャブ州においてノンフォーマル教育システムの確立、拡大を支援し、これまでに約82万人に学習機会を提供しました。そのうち約70%が女性です(JICA, 2014: 外務省, 2014)。

本プロジェクトは対象や学習ニーズに応じたプログラムを次の通り提供しています。

① ノンフォーマル初等教育校

学校に通えなかった5～14歳の子どもを対象に、3年4か月で一般の小学校と同等となる教育を実施し進学を導く。

② 成人識字教室

15～34歳の青年、成人を対象として6か月間の成人識字教室を開催する。受講者の多くが女性です。

学習内容は以下の通り。

- ✓ **基礎識字能力の向上**：基礎識字力として、ウルドゥ語、算数に加え機能的英語を学ぶ。
- ✓ **ライフスキルの習得**：イスラム教育、権利と責任、健康

と栄養、家庭管理、母親と子どものケア、防災等、日常生活で活用できるスキルを身につける。

- ✓ **節約と収入向上**：家計管理と商業別ガイドを作成し、節約と収入向上を図る。

2015年9月より、これまでの協力成果を中央の連邦教育省やパロチスタン州、シンド州をはじめとした他州に拡大すべく、ノンフォーマル教育システム(政策・実施体制、マネジメントシステム等)強化の支援を開始しました。

2. ジェンダー視点から見たパキスタンの基礎教育

パキスタンでは女子を家庭やコミュニティの外に出したがない文化的風土や貧困を背景に、多くの女子が教育を受けられずにいます。自宅から遠い場所までいかなければ学校がない、通えたとしても学校に女子トイレが設置されていない等がきっかけで就学を諦めることが多くあります。また貧しい家庭では男子の教育を優先し女子を後回しにするほか、農作業や弟と妹の世話を女子が担うことによって教育機会が失われるケースが多くみられます。

3. ジェンダー視点に立った取り組み

本プロジェクトはジェンダー視点に立った学習環境スタンダードの策定、学習達成度を測るアセスメントツールの開発、生活ニーズを反映したカリキュラム・教材づくりを行いました。

例えば、積極的に女子を受け入れるために住まいの近隣で学習を行う「ドアステップアプローチ」を採用しており、地理的な理由で教育機会を奪われていた女性たちにとっても参加しやすく、また、近所の顔見知りの女性が先生になることで安心して参加できています。

また、日本の母子手帳をヒントに作った「マイブック」は、日記をつける感覚で読み書きを学ぶ教材です。氏名や生年月日、家族など自分に関係する情報を記入する過程を通して、アイデンティティの確認も行います。読み書きの習得は女性達に自信をもたらし、不平等な慣習や規範に向き合い主体的に解決していく力を身につけることに繋がります。

本プロジェクトの成果として、ノンフォーマル初等教育校や成人識字教室に通った女性たちの様々な変化が報告されています。学びの中でこれらの女性たちは、自分に自信を持ち、社会問題に対する関心を高め、積極的に社会参画するようになりました。識字をきっかけとする学びのプロセスは、社会で「生きていく力」を身に付けることにつながります。この様に、本プロジェクトは基礎教育を通じて女子と女性のエンパワーメントに貢献しています。

<参考資料>

Global Education Monitoring Report (UNESCO, 2016: 411, 455)

ノンフォーマル教育推進プロジェクト終了時評価調査報告書(JICA, 2014:15)

2014年度版 政府開発援助(ODA)白書(外務省, 2014: 37)